



【基礎編】問題・課題を解決する 「製造管理の考え方と着眼ポイント」

と き 2025年 11月 21日(金) (1日コース 10:00～17:00)

ところ 中産連ビル 研修室 (名古屋市東区白壁3-12-13)

ご参加
いただきたい方

- ☒ より良い製造管理の考え方を知りたい方
- ☒ これから有効となる製造管理の着眼点を知りたい方
- ☒ 現場管理を進めるために効果的な管理項目を知りたい方、検討したい方
- ☒ 効果の出る製造業DXに今後、取り組みたい方

本研修のねらい

これまで、日本の製造業は現場力の強さにあつたと言われます。しかし、もはや現場力だけではグローバル競争に勝つことはできないとも言われています。現場力中心の経営から工程設計力へと重点がシフトしてきました。

効率の良い製造現場を作り込むために、意図もなく管理項目を定めてデータを収集するのではなく、目的を持ち何のために必要なのか管理項目を定めて現場運営することが必要不可欠です。また、これから重要となる工程設計力について理解を深め、工程設計力とはそもそも何かまた、なぜ重要なのか知ること無駄のない製造管理を行うきっかけをつかみます。



本研修のポイント

- ① ものづくりのあるべき姿が理解できる。
- ② 改善と改革の違いがわかる。
- ③ 工程設計のこれからのあり方がわかる。

研 修 プ ロ グ ラ ム

1.製造業DX生産性向上の全体像

- (1)本当に必要な製造業の生産性向上とは
- (2)改善でなく業務革新の必要性

2.これまで取り組まれてきた現場管理の現状

- (1)これまで管理されてきたデータ項目
- (2)解決すべき業務や達成目標
- (3)データ項目から見る管理手法の問題点

3.今後、求められる工程設計力とは分

- (1)工程設計の範囲
- (2)製造現場の管理と工程設計の繋がりとは

- (3)縦割り組織を超えた課題解決とは
- (4)課題解決に取り組んだ他社の事例

4.ケーススタディ

〈テーマ:B社の生産計画と生産能力問題〉

- (1)ケーススタディ討議1 (グループ討議)
- (2)発表・講評
- (3)ケーススタディ討議2 (グループ討議)
- (4)発表・講評

5.ムダを排除するために現場を科学する

- (1)科学するためのデータ項目の決め方
- (2)ある会社の情報システム構築の事例

6.まとめ30分

【基礎編】問題・課題を解決する「製造管理の考え方と着眼ポイント」

◆これから求められる工程設計力の考え方を理解して利益を上げる！

- ☑ 改善事務局が積極的に旗振りして改善に取り組んでいるが、なかなか進んでいない。
- ☑ これから役に立つ工程設計力の考え方を知り、実戦で取り入れて成果へ繋げたい。
- ☑ IoTを含めて現場運営を科学的に運営する必要性があると感じている。

本研修では、以下のことを学びます。

- ① ものづくりのあるべき姿とその考え方
- ② 改善と改革の基本的な発想の違い
- ③ 現場と工程設計力のこれからのあり方
- ④ 現場を科学的に運営して変革する具体的な考え方

講師

株式会社デジタルコラボレーションズ 代表取締役社長 石井 創久 氏

2006年元トヨタ自動車 車両情報管理室長の職から独立。27年間の生産技術部門の経験を活かして産業界に貢献している。日刊工業新聞社の月刊誌「工場管理」での連載やITによるIEをテーマにした講演など数多く開催。自動車最終組立ライン設計において、将来の組立構想をはじめ、完結工程、サブAssy化等、効率の良い生産ラインの考え方や工程管理システム開発とグローバル展開など、多品種多量生産におけるSQCD最大化に向けて取り組んだ。製品開発プロセス改革にも従事し、実務もITのキャリアを蓄積したエンジニアとして活躍した。経済産業省の第1期始動プロジェクトのシリコンバレー派遣20名に選抜され、独創的なナレッジシステムのアイデアは特許を50件程度有している。

【基礎編】問題・課題を解決する「製造管理の考え方と着眼ポイント」(11/21) 参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費（1名様）	中産連会員36,300円（消費税込） 中産連会員外41,800円（消費税込）
申 込 方 法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。（ https://www.chusanren.or.jp ） 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____

TEL _____

FAX _____

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種（主要製品名）	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員（○印をお付けください）		会員	会員外	